

体系的な生涯学習システムの構築

編集 平成28・29年度 草津市社会教育委員会議
事務局：草津市教育委員会事務局生涯学習課
協力 (公財) 草津市コミュニティ事業団、(特活) しがNPOセンター

草津市社会教育委員会議では16名の委員により、平成28年6月から「地域における豊かな学び」を実現するための施策について研究を進めてきた。約2年間に渡る研究の成果をまとめ、草津市として取り組むべき施策について提案する。

主題 まちづくりを通じた、課題解決力の向上と人材育成
その実現に向けた、体系的な生涯学習システムを構築

現状と課題

公民館が地域まちづくりセンターへ移行

(現状)

- ・市域・地域の人材が活用しきれていない。
- ・地域の講座や催しに参加する人が固定化している。
- ・幅広く学習講座が実施されているが、連携しあっていない。
- ・慣れない指定管理で余裕がなく、生涯学習への注力に不安。

(課題)

- ・新たな人材の発掘・育成と学んだことを実践できる環境が整っていない。
- ・「地域が豊かになる学び」の方向性が不明瞭。
(まちづくりに生涯学習が直結していない。)
- ・福祉、環境、防災等の講座はあるが系統だっていない。

提案 (仮称)「草津の未来を創るカレッジ」

み ら く る カ レ ッ ジ

- ◆本校の企画運営&地域校のサポート
社会教育委員、社会教育主事、ゆうネットくさつサポーターなど
 - ・既存事業を活用 (情報の集発信)
 - ・健幸都市くさつ (生涯現役社会への環境整備) を活用

本 校 ★市域を対象

- 【地域における
学びの推進者を育成】
- 地域課題解決のための
学習メニューを提示
 - 学科、コース選択で受講

地域校 ★地域(学区)を対象

- 【地域が主体的に
学べる機会を創出】
- 本校での学びをもとに
地域での学習活動を実施

★★
協
力
者

育 育
成 成
コ コ
ー ス
ス

まち活入門学科 (入門科)

・地域の現状や歴史を学ぶ

地域力アップ学科 (本科)

・コミュニティビジネス等、地域経営を学ぶ

地域課題解決学科 (専科)

・福祉、環境、防災等で大学の知、企業の技術を活用

